

30・10

残さず食べよう！

30・10運動



宴会では、お料理が残ってしまいがちです。「もったいない」ですね。
食べ残しを減らすために「乾杯後の30分とお開き前の10分間」は自分の
席についてお料理を楽しみませんか！



食品ロス削減国民運動のロゴマーク「ろすのん」

食品ロス削減国民運動

日本では、本来食べられるのに廃棄されている「食品ロス」が年間600万トン余り発生しています。

世界で約9億人の人々が栄養不足状態にある中で、官民が連携して食品ロス削減に向けた国民運動を展開しています。

市民の皆様も、食品ロス削減に向けてご協力をお願いいたします。

～一人一人が「もったいない」を意識して行動することが重要です。～

●「賞味期限」を正しく理解しましょう。

消費期限は、「食べても安全な期限」、賞味期限は「おいしく食べることができる期限」です。
賞味期限は、過ぎてもすぐに廃棄せず自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。

●買い物は必要な食品を必要な時に、必要な量だけ購入しましょう。

例えば、買い物に出かける前には、冷蔵庫の中をチェックしてみましょう。

●調理で作りすぎないようにしましょう。

もし食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

【参考】とやまエコ・レシピ http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/kj00011288-005-01.html（富山県生活環境文化政策課）